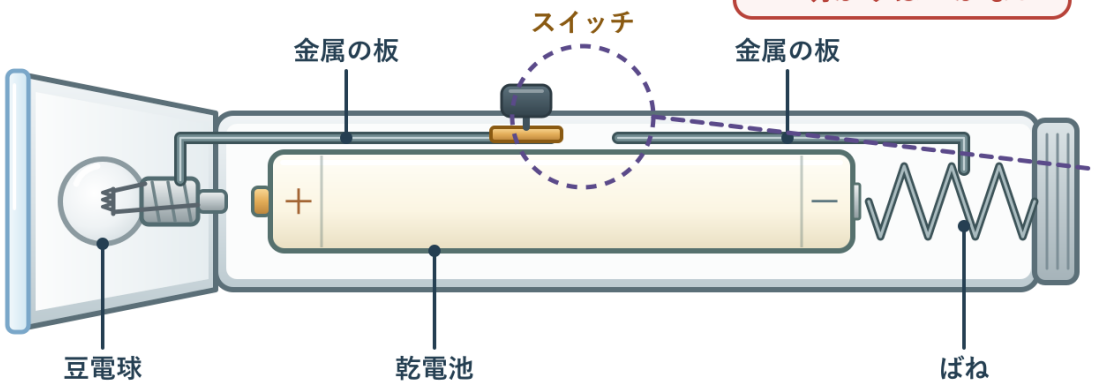
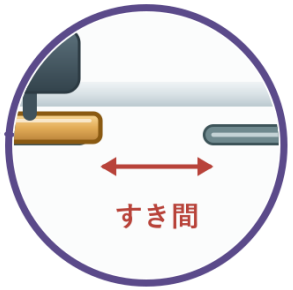
かい中電灯の中の電気の通り道

かい中電灯のスイッチを入れると明かりがつくのは、中の電気の通り道がどう変わるからだろう

1 スイッチを切る

✕ 明かりはつかない



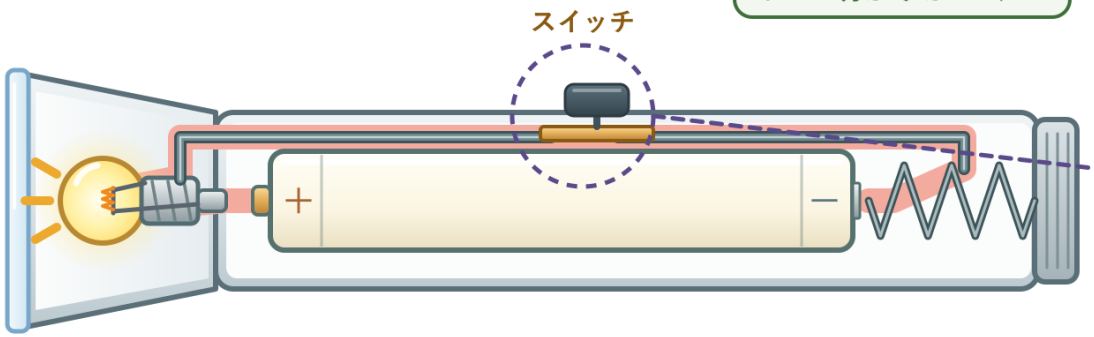


スイッチの所（大きくした図）

金属の板と板の間に
すき間がある。
電気の通り道が、
ここで切れている。

2 スイッチを入れる

✓ 明かりがつく





スイッチの所（大きくした図）

金属の小さい板が、
2まいの金属の板を
つなぐ。
電気の通り道が
一つの輪になる。

＝電気の通り道。スイッチは、電気の通り道（輪）をつないだり、切ったりする。

※ 模式図。かい中電灯のつくりは製品によってちがう。乾電池を2個使うものもある（つなぎ方は4年で学ぶ）。